

YMCA 学院高等学校

# 学校通信

1

2018 JAN  
第 177 号

学校生活における大切なお知らせです

## INDEX 目次

- メッセージ・・・・・・・・・・②
- スケジュール  
& インフォメーション・・・・③④
- 進学・就職関連・・・・・・・・⑤⑥  
〈卒業年次生は要チェック〉
- 単位認定テスト・・・・・・・・⑦⑧  
〈全年次生要チェック〉
- 事務関連・・・・・・・・・・⑩⑪
- 今月の聖句・・・・・・・・・・⑫

## ENCLOSURE 同封物

- ・大阪青年 1 月号
- ・校外での芸術活動等の案内
- ・ピンクシャツデーのご案内
- ・キリスト教オープンセミナーのご案内
- ・堺市若者「交流の場」  
デザインコンペティションのご案内

- 「筆記式テスト」実施日：2/6(火)、7(水)、8(木)、13(火)
- 「課題式テスト」提出締切日：2/13(火)17:00 まで

(当日郵便消印有効)



学院高校 LINE  
QR コード

学校通信はバックナンバーを含め、ホームページで閲覧できます。  
<http://www.ymcagakuin.ac.jp>  
Facebook も更新中です！「YMCA 学院高等学校」で検索してね！！

# 1月の言葉

## 「時に応じた聖句との出会い」

新しい年を迎え、皆さんも心新たにしているところではないでしょうか？

さて、今月は聖句との出会いについて話をいたします。私は、聖書を4冊持っています。1冊目は、大阪YMCAの予備校生であった時、チャペルアワー（毎週水曜日の昼休み開催）の皆勤賞としていただいたもので、実家に置いています。2冊目は、結婚する際、牧師からいただいたもので、日曜日の礼拝に持参しています。3冊目は、YMCAに入職して11年目のクリスマスに受洗した際に牧師からいただいたもので、いつも学校のデスクに置いています。4冊目は、YMCAの中で論文が認められた時にいただき、論文とともに書斎に置いています。

この正月に私も心を新たにして聖書をめくってみました。すると以下のような聖句に出会いました。

「おのおの善を行って隣人を喜ばせ、

互いの向上に努めるべきです。」

（ローマの信徒への手紙 15章 2節）

1節に「わたしたち強い者は、強くない者の弱さを担うべきであり、自分の満足を求めるべきではありません。」とあります。これは、強い者は弱い者を従えるのではなく、強い者が弱い者を補わなければならないという教えです。そして、社会的地位や力の強弱で良し悪しを決めるのではなく、各々が互いに支

え合うことが大切で、自分だけが良い、得をしたらよいという考えはせずに生きよということです。

この教えは、後期最初のHRで皆さんと確認した『教育方針を実現させるための約束』（\*転編入の皆さんとは入学時に確認）にある「自分を大切にします」「自分と同じように周りの人を大切にします」「自分の学びをあきらめず、自ら学ぶ姿勢を大切にします」につながります。スクーリング時間内はもちろんのこと、自習室・図書室で私語をする、携帯電話やスマートフォンを触る、ロビーで大きな声で話すといった行動は、自分さえよければよいという行動です。自分の学びだけを守るのではなく、周りの人の学びも守る行動をしてほしいのです。皆さんにはその力があると私たちは信じています。

2月には、後期テストがあります。自分の学びを諦めず、努力しましょう！学校では、自習室を開放しています。毎日何人かの生徒が自習しにやってきました。わからないところを先生に聞きにきたり、友達同士で教え合ったり、聖句にあるように互いの向上に努めている姿を見ると、私たちまでうれしくなります。

皆さんも時々聖書をめくってみてください。神様は、時に応じて自分自身にとって大切な聖句と出会わせてくださいますよ。

副校長/事務長：藤岡宏樹

## 2018年1月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
21	22 冬期講習	23 M 登校日	24 Y 登校日	25	26 模擬試験 (1.2年次対象)	27 保護者交流会
28	29	30 M 登校日	31			

## 2018年2月

February

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
28	29	30	31	1 M テスト対策日	2 スポーツ大会 @南YMCA(天王寺)	3
4	5	6 単位認定テスト	7	8	9	10
11 建国記念の日	12 振替休日	13 単位認定テスト 課題式テスト締切 17:00まで 当日消印有効	14 追テスト 	15 	16 後期終了礼拝	17
18	19	20	21	22 再テスト 再テスト課題 提出締切日	23 ピンクシャツデー イベント (天王寺にて)	24 M ふりかえり会
25	26	27	28			

## 2018年3月

March

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
25	26	27	28	1	2	3
4	5	6	7	8	9 後期卒業礼拝	10
11	12	13	14	3年次 : 10:00-10:40 1.2年次 : 11:40-12:20 マイスペ : 13:00- Yチャレ : 13:00-	16 ホームルーム	17
18	19	20 現2.3年次講座登録	21 春分の日	22 現2.3年次講座登録	23 現1年次講座登録	24
25	<p> <b>S</b>:スタンダードコース   <b>M</b>:マイスペースコース   <b>Y</b>:Yチャレンジコース   <b>U</b>:ウェルネスクラス   <b>A</b>:アドバンストクラス   <b>G</b>:グローバルクラス  <b>M+</b>:マイスペプラスクラス    :わいわいカフェ 12:30~15:30    :発送物    :まち美化    :映画鑑賞会         </p>					

## 特別活動

### ■後期スポーツ大会（バドミントン）

日 程：2/2（金）

時 間：11:00（10:30 受付）～

場 所：南 YMCA（天王寺）4F 体育館

持ち物：体育館シューズ・着替え

飲み物（水分補給のため、蓋が閉まるもの）

マイラケット（必要な人のみ）

受 付：職員室

認 定：3 時間

バドミントンをたのしもう！！



### ■街美化

日 程：2/15（木）、3/15（木）

開 始：15:00～16:00

場 所：南 YMCA（天王寺）1 階ロビー

認 定：1 時間

YMCA の会員や教職員と一緒に、  
天王寺の街をきれいにしましょう。

### ■ピンクシャツデー

企 画：Envii Gabriella トークライブ

日 時：2/23（金） 14:00～16:00

場 所：南 YMCA（天王寺）2 階ライブラリー

認 定：2 時間

詳しくは同封のチラシをご覧ください。

## 保護者交流会「ほごしゃY<sup>2</sup>（わいわい）プラザ」のご案内

保護者のみなさまが交流し、語り合う機会を下記の通り開催いたします。

別送のご案内をご確認いただき、出欠をお知らせください。

日 時：1/27（土）14:00～16:00（受付 13:30～）

場 所：夕陽丘校舎 201 教室

## 大阪 YMCA クリスマス献金ご協力をお願い

大阪 YMCA では、皆様からお寄せいただいたクリスマス献金を、支援を必要とする団体等にそのままお渡しするのではなく、大阪 YMCA の各事業所をはじめ日本 YMCA 同盟や世界中の関係 YMCA と協力し、ボランティアとともに主体的に企画・実施・援助するプログラムや活動のために用いさせていただきます。ご支援のご協力をお願いいたします。

締 切：1/31（水）

## 卒業予定のみなさん

■高校の卒業要件：「必修科目の履修」「74 単位以上の修得」

「30 時間以上の特別活動参加」「高校に 3 年以上在籍」

※1 つでも欠けると、すでに就職内定や大学合格をしても卒業は認められません。

■3 月卒業予定の者で、必修科目の履修、74 単位以上の修得という卒業要件達成に必要な講座が履修不認定となった場合

「卒業予定の意思確認書」を提出済みの人に限り、その講座や単位数により、『卒業認定の特例』を適用（『2017 年度版学務の手引き』P.12 参照）できる場合があります、該当者に連絡します。

■特別活動の参加時間数が不足の人は 2/13（火）までに必ず充足させてください。

■卒業認定までの詳細は 1/25（木）卒業予定者に送付いたします。

## 推薦入試・AO入試について

■1 月以降も公募制推薦入試や AO 入試を実施している大学・短大・専門学校があります。

希望する人は各自で募集要項等を取り寄せ、詳細を確認してください。なお、一部に指定校推薦を受け付けているところもあります。詳細は進路支援部までお問い合わせください。

■すでに大学・短大・専門学校に合格した人のうち、その学校から入学前の課題等が課されている場合があります。必ず決められた期日までに課題を仕上げるようにしてください。

## 専願入試で合格した人

■「専願」で合格した人は、必ず入学することが条件となっています。辞退することはできませんので、期限までに入学手続きを済ませてください。

※各学校の出願に必要な書類および出願期間を確認しておくこと。

## 「調査書」「推薦書」の発行

■高校が発行する「調査書」や「推薦書」が必要になる大学・短大・専門学校・企業等があります。

必要書類：受験予定校の願書・募集要項

受 付：職員室（担任と話をしておくこと）

手 数 料：調査書 300 円

推薦書 500 円

※申込みから発行まで、1 週間かかります

※各学校の出願に必要な書類および出願期間を確認しておくこと。※詳細は P.11 参照

## 就 職

### ■学校紹介

合同求人説明会

日 時：2/16（金）13:00～16:30

場 所：OMMビル2階

受 付：職員室（二宮・竹野・横山）

受付締切：2/14（水）

内定までねばり強く就職活動を続けよう！

### ■書類等について

応募書類（履歴書・調査書・紹介状）は  
学校から郵送します。応募先が決まったら、  
調査書申込（指定のもの）・履歴書作成が必要  
です。

## 進路支援からみなさんへのメッセージ

### ■1、2 年次生の皆さん：「進路の方向性を定めよう」

単位認定テストが終わると、1・2 年次生の皆さんは新しい年度にむけての準備期間に入ります。

特に2 年次生の皆さんは、卒業後の進路について本格的に考える時期にさしかかります。進学か就職か、また進学の場合は大学、短大、専門学校のいずれなのか、就職の場合は学校紹介か、自分でさがすのか、公務員試験を受験するのかなど、ある程度の方向を出すようにしてください。

1・2 年次生とも3月の講座登録時に進路希望調査を行います。

### ■卒業年次の皆さん：「最善を尽くそう」

進路について悩んでいる場合、ホームルーム担任・進路担当者に相談してください。

## 単位認定テスト「筆記式テスト」

日 程：2/6（火）、7（水）、8（木）、13（火）

持ち物：生徒証・筆記用具・受験資格確認表

- 「筆記式テスト」は、スクーリングの曜日・時限とは異なる時間割で実施します。
- その他テスト受験に必要なものは、講座別に指定しています。  
「筆記式テスト出題範囲等一覧」は別紙で確認ください。
- 「生徒証」を失くしている人は、至急再発行の手続きをしてください。
- 個人別の「単位認定テスト受験資格確認表」に記載されている、日付・時限・教室で受験してください。  
(座席は指定です。座席表は当日教室に掲示します)

## 「英語会話」筆記式テスト受験予定者

「受験資格確認表」に表示されている時限と違います。注意書きで確認ください。

## 「追テスト」受験について

受験資格確認表に記載の日時に受験できない場合

遅刻や欠席などで受験できなかった場合

- 追テストの受験には申し込みが必要です。  
該当講座のテスト実施時間以降、テスト期間中の別時限で受験できます。
- 申込み当日の受験も可能。  
受 付：職員室

## 「筆記式テスト」が不合格になった場合

- |             |                  |
|-------------|------------------|
| ■「再テスト」受験   | ■「再テスト課題」提出      |
| 日 程：2/22（木） | 締切日：2/22（木）17：00 |
| 金 額：1,000 円 | 郵送の場合 2/22（木）必着  |
|             | 金 額：1,000 円      |

「筆記式テスト結果」の送付の際（2/16(金)）に、個人別にお知らせします。  
一度納入された再テスト・再テスト課題料については、理由に関わらず返金できません。  
あらかじめご了承ください。

## 台風、自然災害などによる休校の場合

- ・台風、自然災害などによる警報発令などのために休校になる場合は、『2017年度版学務の手引き』（P.36）に載っています。
- ・今回のテスト期間中に休校となった場合、その日のテストは、2/14（水）に同じ時限で実施します。その場合は、同日予定の追テストは、翌2/15（木）になります。

## 単位認定テスト「課題式テスト」

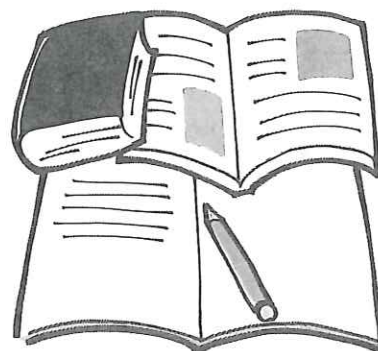
**提出期限：2/13（火） 17:00**

**郵送の場合は2/13（火）消印有効**

- 「課題式テスト」実施講座で、履修認定されている人には、「課題式テスト」を1/25（木）に学校より送付予定です。
- 1月中に「課題式テスト」が届かない場合は、学校に連絡してください。

## 単位認定テスト「実技式テスト」

- 「実技式テスト」はスクーリング期間中に実施し、終了しています。





## 2017 年度後期卒業礼拝

日 時：3/9（金） 11:00～12:30

場 所：大阪YMCA会館（大阪市西区土佐堀 1-5-6）

※本校ではありませんのでお間違えないように願います。

※卒業決定者には、後日、詳しいお知らせを送ります。

## 2018 年度 前期講座登録

日 時：3/16（金） ホームルームにて（特別活動 1 時間）

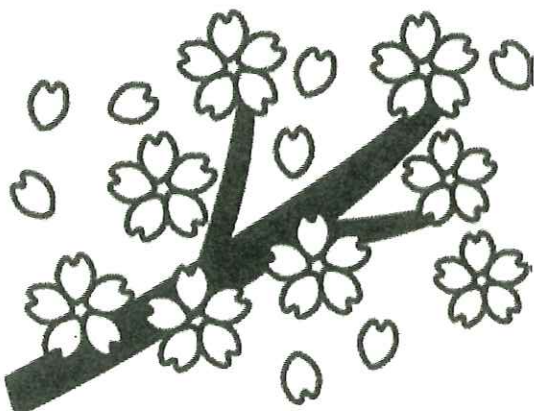
内 容：後期成績表配布、2018 年度前期の講座登録オリエンテーション、担任と講座登録する日時の予約

講座登録：3/20（火）～3/26（月）

■この期間中の年次別に指定された日に、担任と予約した時間で個人別に講座登録を行います。

詳しくは、2月号の学校通信でお知らせします。

■2018 年度の施設設備費を期日（3/14(水)）までに納入されないと次年度の講座登録はできません。



## 事務室から

### 【新年度事務手続き】

- 2018 年度在籍予定者は「2018 年度施設設備費」の納入と生徒証明書用写真の提出が必要となります。詳細は2月に送付します。施設設備費納入期限は下記の通りになります。必ずお手続きください。(次年度「休学」の場合も同様の手続きが必要です。)

### ■2018 年度施設設備費（40,000 円）の納入について

納入期限：3/14（水）（予定）

納入手続きがない場合、2018 年度前期の講座登録ができません。また、在学の意思がないとみなし、退学になる場合があります。

なお、施設設備費の延納手続きはできませんのでご注意ください。

### ■2018 年度生徒証明書について

「2018 年度施設設備費」納入の案内とともに提出用紙（写真貼付用紙）を送付するのであらかじめ写真を用意しておいてください。（証明用・背景なし・タテ 3cm×ヨコ 2.5cm・1 枚）

## 【進学・就職に必要な証明書発行手続き】

■証明書は、必ず事前にHR担任と相談したのち、「証明書発行願（進学用・就職用）」に記入の上申込みをしてください。

受付：職員室 ①

特別な事情がある場合には郵送申込み可 ②

※電話・FAXやメールでの申込み不可

※証明書発行までに受付日から1週間を要します。

①窓口申込：受験予定校の願書・募集要項を持参してHR担任と相談し、「証明書発行願（進学用・就職用）」を記入のうえ担任確認印をもらってから職員室へ手数料を添えて申し込んでください。

（生徒証明書の提示が必要）

②郵送申込：『学務の手引き 2017年度版』巻末の「証明書発行願（進学用・就職用）」をコピーして記入押印し、手数料と返信郵送料の合計料金分の郵便切手を同封して郵送してください。

（郵便が届いた日が受付日となります（事務取扱停止期間を除く）。発行に日時を要しますので、余裕をもって申し込んでください。）

手 数 料  
発 行 日

種 類	申込用紙	通常		英文発行	
		手数料	発行日	手数料	発行日
成績・単位修得(見込) 証明書	証明書発行願 (受験用)	300 円	受付から 1 週間後	300 円	受付から 1 週間後
調査書					
推薦書		500 円	1,000 円		

返信郵送料

料金表

証明書の枚数	郵送料(普通)	速達料金
1～2 通まで	82 円	+280 円
3～5 通まで	92 円	
6～10 通まで	140 円	



## 今月の聖句

「見よ、おとめが身ごもって男の子を産む。  
その名はインマヌエルと呼ばれる。」この名は、  
「神は我々と共におられる」という意味である。

(マタイによる福音書 1 章 23 節)

10 数年前、とある大学のボランティアサークルの学生たちと、インドのコルカタにある「死を待つ人の家」というマザーテレサの施設に行き、数日だけですがボランティアをすることになりました。施設には大勢の人が入所していたのですが、どの人も数週間すれば亡くなっていくと伺いました。そこでは世界中から青年がボランティアとして集まっており、入所者の衣服の洗濯や入浴介助をして忙しく働いていました。私もたくさんの仕事を前に、訳もわからず働いていた記憶があります。私達の一団は、その日の活動が終わると宿泊所でその日心に残ったことや感じたことを分かち合いました。ほとんどの学生が「洗濯しました」「掃除しました」「食事介助をしました」と報告する中で、一人だけ「仕事は何もしてませんでした」という学生がいました。その学生は「自分はずっと入所者の男性の横に座っていた」と言います。そしてその日の活動時間が終わりに近づいたので、「じゃあ、帰りますね」と日本語で言って帰ろうとすると、その男性は学生の手をつかんで自分の頭の上に置いたそうです。ヒンドゥー教では、頭は神さまが宿るところとされており相手の頭には触れてはいけないそうです。その男性が学生の手を自分の頭に置いたのは、「一緒にいてくれてありがとう。私の神さまに触れてよ」という意志表現でしょう。言葉も通じず信じるものも異なる二人ですが、彼らの心は繋がっていたと思います。私はこの話から「共にいる」ことの大切さを実感しました。

そして、そのような二人を静かに見つめるキリストが共に居られたのだろうなと感じています。

(大阪聖愛教会司祭 古澤秀利)

